

事業者選考基準（案）

1 総合評価点の算出方法

総合評価点は、国土交通省関東地方整備局における総合評価落札方式の適用ガイドラインに規定された除算方式にて算出する。なお、計算式は次のとおりとする。

$$\text{総合評価点（小数点第5位以下を切り捨て）} = (\text{技術評価点}[\ast 1] \div \text{入札価格}) \times 100,000,000$$

※1 技術評価点 基礎点[※2]+加算点[※3]

※2 基礎点 参加要件を満足していれば基礎点(70点)を配点

※3 加算点 技術提案資料による加算点

2 総合評価による審査について

- (1) 参加要件を満たした入札参加者の技術提案内容を、[評価項目及び評価点の配点表]に準じて、選考委員会にて審査する。
- (2) 参加要件は資料6による。（入札参加資格要件は横須賀市入札及び契約審査委員会（令和2年10月5日実施）の審議により決定。）
- (3) [評価項目及び評価点の配点表]による点数の算出は、評価項目ごとに算出された各委員の点数の平均値（小数点第4位以下を切捨て）とする。
- (4) (1)、(3)において審査された評価に基づき加算点を算出の後、1の計算式によって総合評価点を算出する。

■評価項目及び評価点の配点表(案)

項目	評価項目	評価基準	配点	得点		
技術提案	A 実施設計業務の具体的取組に関する提案	実施設計業務において実施、実現できる効果的な具体的取組を5つまで提案すること。なお、以下の①から④について、本項目に含めること。	有効な取組みが5つある	5	5	
		①基本設計から実施設計への移行に際して設計業務を円滑に進める手法について	有効な取組みが4つある	4		
		②設計を円滑に進めるために行う発注者、病院関係者とのコミュニケーション手法について	有効な取組みが3つある	3		
		③医療コンサル、別途専門工事業者 ^{※1} との漏れのない円滑な業務調整手法について	有効な取組みが2つある	2		
		④実施設計段階でのコスト増加を抑制できるコストコントロール手法について	有効な取組みが1つある	1		
	B 全体工期短縮に係る提案	全体工期短縮に向けて、実施、実現できる効果的な具体的取組を提案すること。なお、以下の①から③について、本項目に含めること。（働き方改革推進基本方針の遵守、品質確保を前提に提案すること。）	①工法等の検討により、工事期間の縮減に向けた取り組みについて	全体工期より4か月短縮	4	4
			②引き渡し後の引越しにおける患者の輸送を第一に考えた提案（時期、期間）	全体工期より3か月短縮	3	
			③上記①、②を反映した、提案実施工程表	全体工期より2か月短縮	2	
				全体工期より1か月短縮	1	
	C 設計施工業務全般に関する提案	施工の全業務を通して実施、実現できる効果的な具体的取組を5つまで提案すること。なお、以下の①から⑤について、本項目に含めること。	①品質を確保するための手法について1(建物性能 防水、防風、振動、騒音、臭気等)	有効な取組みが5つある	5	5
②品質を確保するための手法について2(病院特有の品質)			有効な取組みが4つある	4		
③施工段階でのコスト増加を抑制できるコストコントロール手法について			有効な取組みが3つある	3		
④施工を円滑に進めるために行う発注者、関係者等へのコミュニケーション手法について			有効な取組みが2つある	2		
⑤近隣に対する騒音・振動・工事車両安全対策等の配慮について			有効な取組みが1つある	1		
地元活用	D 市内事業者の活用	市内事業者の活用について、有効な方法を提案すること。 請負金額に対しての市内事業者の活用額(①～③の合計額(消費税相当額を含む))を明示すること。 ①JV構成員が分担する額 ②市内建設業者の1次～2次下請負額 ③材料等の市内調達額 参考:入札参加要件 ① 5億円以上。 ② 請負代金のうち、5億円以上(消費税相当額を含む)を市内事業者(横須賀市内に登記上の本店を有する法人)に発注(材料購入費を含む)すること。一次下請業者が市内事業者以外の場合は二次下請発注金額までを算出対象とする。 ③ 市内下請金額に材料購入費を含める場合、材料購入費を算入できる上限は3億円までとする。	方法が具体的である	5	5	
			方法が比較的具体的である	2.5		
			方法が具体的ではない	1		
			19億円超	5		
			17億円超19億円以下	4		
			15億円超17億円以下	3		
			13億円超15億円以下	2		
10億円超13億円以下	1					
その他	E プレゼンテーション・ヒアリング	①プレゼンテーション・ヒアリングにおいての技術提案内容の説明がわかり易く的確であること。	わかり易く的確である	3	3	
			わかり易く的確でない所が1点ある	2		
			わかり易く的確でない所が2点ある	1		
	E プレゼンテーション・ヒアリング	②実施設計を担当する管理技術者または意匠担当技術者、施工を担当する現場代理人または監理技術者が本事業をよく理解し、質疑回答においてその回答がわかり易く的確で、コミュニケーションを円滑に行うことができること。	本事業の理解、的確さ、コミュニケーションが円滑である	3	3	
			本事業の理解、的確さ、コミュニケーションが円滑でない所が1点ある	2		
		本事業の理解、的確さ、コミュニケーションが円滑でない所が2点ある	1			
			合計	30		

※1 工事期間中、医療機器等設置工事を別途発注する予定です。